

回復期リハビリテーション病棟実績情報

2026/7/1 現在

I.退棟患者数（令和8年4月30日～令和8年6月30日）

① 回復期リハビリテーション病棟からの退棟患者数

35名

② ①のうち回復期リハビリテーションを要する状態の患者数

35名

③	② 状態患者の内訳	患者数	割合
1	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍 脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等 の発症後 若しくは手術後の状態 又は 義肢装具訓練を要する状態	6名	17%
2	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折 又は 2肢以上の多発骨折の発症後 又は手術後の状態	25名	71%
3	外科手術 又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、 手術後 又は発症後の状態	3名	9%
4	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋 又は靱帯損傷後の状態	0名	0%
5	股関節 又は膝関節の置換術後の状態	1名	3%

II.実績指数（前月までの6カ月間）各年度4月、7月、10月、1月に算出

④ 実績指数(⑥/⑦)（令和8年1月1日～令和8年6月30日）

47.05

⑤ 実績指数の計算対象とした患者数

51名

⑥ ⑤の患者の退棟時のFIM得点から入棟時のFIM得点を控除した総和

1,761

⑦ ⑤の各患者の入棟から退棟までの日数を、患者の入棟時の状態に応じ
た回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除した総和

37.42

実績指数 =
$$\frac{\text{各患者の（FIM得点(運動項目)の、退棟時と入棟時の差）の総和}}{\text{各患者の}\left(\frac{\text{入棟から退棟までの在棟日数}}{\text{状態ごとの回復期リハビリテーション病棟入院料の算定上限日数}}\right)\text{の総和}}$$

更新期間3ヶ月
次回:10月

病 院 長